

第84回都市対抗野球大会

東京ガス										1 回戦										四国銀行									
					2013/7/13					東京ドーム																			
9	建部	2	1	0	0	1	四国銀行	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9	武市	4	1	0	2	0				
D	道廣	3	0	1	0	0		-	二	三	四	五	六	七	八	九	計	4	谷村	3	1	0	1	0					
3	黒田	4	1	0	1	0	東京ガス	0	1	0	1	0	0	0	1	×	3	5	菊池	2	1	0	1	1					
5	佐々木	3	0	0	0	0	投手											R	田原	0	0	0	0	0					
5	鮫島	1	0	0	0	0	捕手											5	町田	1	0	0	0	0					
8	坂井	3	1	0	2	1	本塁打											3	小林	4	1	0	1	0					
7	濱(政)田	2	1	0	0	2	三塁打											6	上野	3	0	1	0	0					
6	遠藤	4	1	1	0	0	二塁打											D	相原	2	0	0	2	0					
2	山内	4	2	1	1	0	坂井											H D	山中	1	0	0	0	0					
4	藤井	2	0	0	0	1												7	小野	3	1	0	1	0					
																		2	尾崎	3	0	0	0	0					
																		8	平山	3	0	0	0	0					
計		28	7	3	4	5																							

初戦の先発はエース石川。石川は初回先頭打者を三振で打ち取るが、続く打者にヒット、四球、ヒットで満塁とすると、5番打者のショートゴロの間に三塁ランナーが還り、早々と先制点を取られる。しかし、二回裏TGの攻撃、二死から遠藤が内野失策で出塁し、さらには野手がもたつく間に一気に二塁へ進む。ここでチャンスに強い山内がレフト前ヒットを打ち、1-1の同点とする。そして、五回裏には先頭の藤井が四球で出塁すると、相手投手のワイルドピッチ(暴投)で0死二塁とする。続く建部がきっちりと送りバントを決め、一死三塁。ここで鷺宮製作所から補強選手道廣がセンターへ犠牲フライを打ち、2-1と逆転する。エース石川は二回以降、平常心を取り戻し、四国銀行打戦を抑え込み、7回5安打1失点8奪三振と好投し、七回でマウンドを降りる。追加点が欲しい終盤八回裏TGは二回同様、二死から粘りの攻撃を見せる。坂井が振り逃げ三振で出塁すると、濱田(政)がヒットでつなぎ、二死一、二塁とする。ここで遠藤が初球をセンター前へ運び、二塁ランナー坂井が一挙にホームへ還り、3-1と追加点を上げる。八回からマウンドへ上がった鷺宮製作所から補強選手左腕高山が完璧の投球を披露し、3-1と逃げ切り、初戦をモノにした。